

2018年度（平成30年度）

第27回定期総会議案書

日 時 2018年（平成30年）5月28日（月）

15時00分 受付

15時15分 開会

会 場 たかつガーデン（大阪府教育会館）

大阪府公立学校事務研究会

〔定期総会時程〕

15時00分 受付

15時15分 定期総会開会

- 1 開会の言葉
- 2 会長あいさつ
- 3 議長選出
- 4 書記指名
- 5 議事
 - ① 2017年度（29年度）事業報告について
 - ② 2017年度（29年度）会計決算報告並びに監査報告について
 - ③ 2018年度（30年度）役員等の選出について
 - ④ 2018年度（30年度）事業報告（案）について
 - ⑤ 2018年度（30年度）会計予算（案）について
 - ⑥ その他
- 6 書記解任
- 7 議長解任
- 8 特別委員会報告
- 9 事務連絡
- 9 閉会の言葉

17時00分 終了

I 2017年度（平成29年度）事業報告

1 はじめに

第26回研究大会（第49回全国公立小中学校事務研究大会京都大会の同心円開催）の実施と研修講座の開催を重点として活動を行ってきました。その結果を次のとおり報告します。

- (1) 8月2日～4日に開催された第49回全国公立小中学校事務研究大会京都大会において、分科会発表を行い、第26回研究大会として同心円開催をしました。全国各地から多数の参加者を迎え開催いたしました。分科会発表としては、本会研究部が「大阪の学校事務のグランドデザイン ～子どもたちの豊かな学びと育ちを実現する学校事務の確立をめざして～」と題し発表を行いました。
- (2) 研修講座は、7月（第71回）「学校事務職員の現在と将来 ～これからの学校事務に求められるもの～」、11月（第72回）「これからの学校事務職員 ～拡がる職分、拡げる職分、2020年以降を見据えて～」を実施しました。新規採用・新規採用臨時的任用学校事務職員研修講座を6月、新規採用学校事務職員研修講座を1月に実施し、また10月にステップアップ研修講座を行い、研修及び意見交換を行いました。
- (3) 広報紙「府事研だよりMOZU」を4回（No.151～No.154）発行しました。研修講座の内容や総会、評議員会の報告、企画コーナー等を掲載し、紙面の充実を図りました。また府事研要覧の発行、ホームページでの情報発信を行いました。
- (4) 全事研、近事研の活動に積極的に関わってきました。第49回全事研研究大会（京都市）・全事研セミナー（東京都）及び近事研サマーフォーラム（奈良市）・近事研セミナー（たかつガーデン）等に分科会発表及び参加し、全国の仲間と交流を深めました。

2 定期総会

第26回定期総会を下記により開催しました。

開催日 5月29日

会場 たかつガーデン（大阪府教育会館）

- 議事
- (1) 2016年度（平成28年度）事業報告について
 - (2) 2016年度（平成28年度）会計決算報告並びに監査報告について
 - (3) 役員等の選出について
 - (4) 2017年度（平成29年度）事業計画（案）について
 - (5) 2017年度（平成29年度）会計予算（案）について
 - (6) その他

3 評議員会

第24回評議員会を下記により開催しました。

開催日 1月31日

会場 たかつガーデン（大阪府教育会館）

- 議事 役員選出委員会について
大阪府公立学校事務研究大会開催規定の変更について

4 役員会

役員会を次のとおり開催しました。

議事 総会、評議員会、研究大会、研修講座、専門部活動、全事研、近事研等について

開催日 6/27、10/5、12/19、3/1、5/11

5 第26回大阪府公立学校事務研究大会

研究大会を下記により同心円開催しました。

開催日 8月3日(第49回全事研研究大会は8月2～8月4日)

会場 みやこめっせ

発表テーマ 「大阪の学校事務のグランドデザイン

～子どもたちの豊かな学びと育ちを実現する学校事務の確立をめざして～

助言者 竺沙 知章様(京都教育大学大学院 教授)

6 総務部

部員として7名の委嘱を行いました。

役員会との連携を密にし、具体活動の総務部分を担い活動しました。

広報紙「府事研だよりMOZU」を4回(No.151～No.154)発行しました。

・活動内容

総会、研究大会、全事研、近事研、専門部活動等の経過報告を受け、府事研運営や取り組みについて審議し具体活動を行いました。また、府事研要覧の作成やホームページの管理運営等を行いました。

(広報紙「府事研だよりMOZU」発行内容)

No.151(7月6日発行) 総会報告、事務職員研修報告、加盟研究会組織・
研究テーマ一覧、役員名簿、各専門部員名簿

No.152(9月28日発行) 研修講座報告、新採研修講座報告、全事研京都大会報告

No.153(12月20日発行) ステップアップ研修講座報告、研修講座報告

No.154(3月6日発行) 評議員会報告、新採研修講座報告、役員選出委員会名簿、
専門部員募集

(部会開催日) 7/6、9/28、12/20、3/1、5/16

7 研究部

① 経過

平成29年8月に開催された全国公立小中学校事務研究大会京都大会の第2分科会にて、「大阪の学校事務のグランドデザイン ～子どもたちの豊かな学びと育ちを実現する学校事務の確立をめざして～」というテーマで発表を行いました。当日は、大阪府外からも多数の参加者に来ていただき、これまで進めてきた「大阪の学校事務のグランドデザイン」についての研究報告や参加者同士のグループワークなどを通して、研究部としても多くのことが得られた分科会になりました。

研究大会後は、これまで進めてきた研究をもとに、昨年度の法改正や学校における働き方改革の動きなどとも関連させて、これからの大阪の学校事務についての議論を進めていきました。

② 研究テーマ 『大阪の学校事務のグランドデザインを考える』

③ 活動報告

開催会議	日 程	内 容
第1回部会	H29.5.30(火) たかつガーデン	全事研京都大会 発表準備

第 2 回部会	H29.6.15(木) たかつガーデン	全事研京都大会 発表準備
第 3 回部会	H29.7.6(木) たかつガーデン	全事研京都大会 発表準備
第 4 回部会	H29.7.18(火) たかつガーデン	全事研京都大会 発表準備
第 5 回部会	H29.7.21(金) 豊中市立第一中学校	全事研京都大会 発表準備
第 6 回部会	H29.7.28(金) たかつガーデン	全事研京都大会 発表準備
全事研京都大会 第2分科会	H29.8.3(木) みやこメッセ	発表テーマ 「大阪の学校事務のグランドデザイン ー子どもたちの豊かな学びと育ちを実現する学校事務の確立をめざしてー」
第 7 回部会	H29.11.14(火) たかつガーデン	全事研京都大会 反省
第 8 回部会	H29.12.26(火) たかつガーデン	今後の研究の議論
第 9 回部会	H30.2.6(火) たかつガーデン	茨木市の取組の報告 今後の研究の議論
第10回部会	H30.3.27(火) たかつガーデン	今後の研究の議論

8 研修部

部員として7名の委嘱を行いました。

現任者研修講座は、会員の資質の向上を促し、モチベーションアップにつながる元気の出る講座をめざし、企画・運営しました。

新規採用学校事務職員研修講座・臨時的任用学校事務職員研修講座は、コミュニケーション

ンカアップやチームワークカアップをめざし、グループワークを取り入れた研修講座を企画・運営しました。また、ステップアップ研修講座（採用後2年目を対象）を現在の自分を見つめ直し、将来像を具体的に意識する機会とすることをめざし、企画・実施しました。

参加者の皆様からはどの講座も好評で、参加して良かったとの感想をたくさんいただきました。特にグループワークについて「良かった」「今後とも実施してほしい」など、引き続き行うことを望む声がたくさん聞かれました。

（研修講座）

○第71回研修講座

日 時 2017年 7月 7日
会 場 ホテルアウヰーナ大阪 金剛中・西
テ — マ 「学校事務職員の現在と将来 ～これからの学校事務に求められるもの～」
講 師 文部科学省 学校業務改善アドバイザー 妹尾 昌俊 様
参加人数 100人

○第72回研修講座

日 時 2017年11月16日
会 場 ホテルアウヰーナ大阪 金剛中・西
テ — マ 「これからの学校事務職員 ～広がる職分、広げる職分、2020年以降を見据えて～」
講 師 学校働き方研究所 代表 杉山 史哲 様
参加人数 91人

（新規採用学校事務職員研修講座）

○第1回新規採用・新規採用臨時的任用学校事務職員研修講座

日 時 2017年 6月23日
会 場 ホテルアウヰーナ大阪 二上
テ — マ 「認定事務に関する問題演習とワークショップ」
講 師 研修部員
参加人数 20人 （新規採用者 14人 ・ 臨時的任用職員 6人）

○第2回新規採用学校事務職員研修講座

日 時 2018年 1月25日
会 場 ホテルアウヰーナ大阪 二上
テ — マ 「学校をつくろう」
講 師 研修部員
参加人数 11人

○ステップアップ研修講座

日 時 2017年10月19日
会 場 ホテルアウヰーナ大阪 二上
テ — マ 「未来予想図をつくってみよう」

講師 研修部員

参加人数 9人

(部会開催日) 7/27、9/4、12/26、3/14、5/15

9 役員・専門部員合同研修会

府事研の設立目的を振り返り、発展的な組織にするために役員・専門部員合同研修会を開催し、共通認識を深めました。

日時 2018年 1月 15日(月)

会場 たかつガーデン「鈴蘭」

内容 ①講演 「府事研の経緯とこれからの在り方について」

講師 彩都の丘学園 副校長 高田 康之 様

②グループワーク 「府事研の未来ワーク」

10 研究大会特別委員会

府事研研究大会の課題解決に向け、加盟研究会等より推薦いただいた9名を特別委員として委嘱のもと、研究大会特別委員会を組織し様々な提言を行いました。

(特別委員会開催日) 6/23、7/28、8/23、9/15、10/31、
11/21、12/26

11 全事研、近事研への参加

第49回全事研京都大会(8月2日~4日)、全事研セミナー(2月23日)、近事研学校事務セミナー(2月8日)には多くの会員が参加をしました。

12 他の研究大会等への参加

・全事研兵庫支部研究大会

10月4日に兵庫県民会館で開催され、役員・会員が参加

・奈良県公立小中学校事務研究大会

12月1日に奈良県立教育研究所で開催され、役員・会員が参加

・滋賀県公立小中学校事務研究大会

12月8日に滋賀県立男女共同参画センターで開催され、役員・会員が参加

・神戸市立小学校事務研究大会

2月6日に神戸市総合教育センターで開催され、役員・会員が参加

Ⅱ 2017年度（平成29年度）大阪府公立学校事務研究会決算報告書並びに会計監査報告書

収入の部

(円)

項 目	当初予算額	補正額	現計予算額	決算額	説 明
分 担 金	590,000	0	590,000	590,000	1,000円×590校
繰 越 金	872,266	0	872,266	872,266	
雑 収 入	260,000	△ 11,992	248,008	248,008	日本教育公務員弘済会大阪支部2017年度400円、個人加盟会費48名、利息5円
研修講座 参加費	150,000	△ 54,500	95,500	95,500	研修講座参加費(500円×191名)
研究大会 参加費	0	0	0	0	研究大会参加費(第26回大会は、全事研と同心円開室につきなし)
研究大会 準備金	244,096	0	244,096	244,096	第25回 研究大会繰入金
合 計	2,116,362	△ 66,492	2,049,870	2,049,870	

支出の部

(円)

項 目	当初予算額	補正額	現計予算額	決算額	説 明	
運 営 費	会 議 費	85,000	11,244	96,244	96,244	会場費、会議室料等
	需 用 費	29,000	△ 29,000	0	0	印刷費、用紙代等
	通信運搬費	85,000	△ 20,896	64,104	64,104	切手、郵送料等
	組織活動費	20,000	85,802	105,802	105,802	講師謝礼、府事研要覧印刷費等
	小 計	219,000	47,150	266,150	266,150	
専 門 部 活 動 費	研 修 部	375,000	50,945	425,945	425,945	会場費、講師謝礼、手話通訳等
	研 究 部	60,000	△ 31,400	28,600	28,600	会場費、郵送料、事務用品他
	総 務 部	70,000	6,529	76,529	76,529	会報費、ホームページ印刷料、郵送料、印刷用紙代他
	小 計	505,000	26,074	531,074	531,074	
研 究 大 会	0	0	0	0	第26回研究大会運営経費他(全事研同心円開室)	
分 担 金	250,000	△ 418	249,582	249,582	全事研、近事研分担金	
旅 費	22,000	△ 22,000	0	0	全事研等派遣旅費	
予 備 費	4,000	△ 4,000	0	0		
繰 越 金	872,266	△ 113,298	758,968	758,968	2018年度(平成30年度)へ繰り越す	
研究大会 準備金	244,096	0	244,096	244,096	第27回 研究大会へ繰り越す	
合 計	2,116,362	△ 66,492	2,049,870	2,049,870		

上記のとおり、2017年度（平成29年度）会計決算の報告をいたします。

2018年（平成30年）3月31日

大阪府公立学校事務研究会 会 長 細野 重幸 

会 計 中田 久美子 

上記決算につき、会計帳簿等監査の結果、適正であることを認めます。

2018年（平成30年）4月18日

大阪府公立学校事務研究会 会計監査 丸谷 光司 

会計監査 上田 大輔 

Ⅲ 2018年度（平成30年度）役員等の選出について

役職名	名前	所 属	〒	所在地	電話
会 長	細野 重幸	門真市立四宮小学校	571-0017	門真市四宮 2-8-1	072 883-3341
副会長	新田 一也	交野市立第四中学校	576-0034	交野市天野が原 5-65-1	072 892-0451
副会長	大島 崇義	羽曳野市立峰塚中学校	583-0861	羽曳野市西浦 6-48	072 958-3301
会 計	長澤 厚	寝屋川市立成美小学校	572-0043	寝屋川市錦町 23-45	072 838-9760
総務部長	道端 陽	松原市立松原第五中学校	580-0026	松原市天美我堂 3-124-2	072 339-2505
総務部次長	藤後 華生	豊中市立桜井谷小学校	560-0055	豊中市柴原町 3-11-1	06 6841-0025
研究部長	宮崎 利靖	東大阪市立意岐部中学校	577-0033	東大阪市御厨東 2-9-45	06 6788-1875
研修部長	松島 清香	松原市立松原西小学校	580-0015	松原市新堂 5-57	072 332-0130
会計監査	丸谷 光司	交野市立郡津小学校	576-0053	交野市郡津 4-13-1	072 891-0065
会計監査	上田 大輔	寝屋川市立梅が丘小学校	572-0803	寝屋川市梅が丘 2-10-1	072 825-9005

IV 2018年度（平成30年度）事業計画（案）

1 はじめに

本会の設立目的「本会は府内研究会相互の連携と協力のもと、学校事務の研究と会員の資質向上をはかり、学校事務の確立と学校教育の発展に寄与することを目的とする。」を達成するため、次の3点の事業を進めます。

(1) 学校事務の研究

① 基本研究

府事研においてこれまで研究を進めてきた「学校事務職員の組織化」についての研究成果を基盤に、中・長期的な今後の学校事務・学校事務職員を展望した「大阪の学校事務のグランドデザイン」を府内研究会の連携と協力のもと複数年に渡り研究・策定していきます。

② 第27回研究大会の開催

私たち学校事務職員や学校を取り巻く課題に対応するための研鑽を目的とした記念講演、研究部による研究発表を軸に、研究大会を開催します。

(2) 研修について

会員の資質向上及び学校教育の発展に寄与するための人材育成を目的に、さまざまな形態での研修を企画・実施します。また、学校事務の確立の観点から、あるべき体系的研修制度の研究を行います。

(3) 加盟研究会との連携

本会は市町村学校事務研究会の連合体であることを前提にし、本会と市町村研究会また市町村研究会相互の連携を代表者会・評議員会等を通じて促進していきます。

2 具体の活動内容

(1) 役員会

研究会活動推進のため、月1回程度開催します。

(2) 総務部

次のことを行います。

① 研究会活動計画と具体運営計画

② 関係機関、団体との連絡調整

③ 広報紙の発行

④ 事業推進に必要な調査統計

⑤ 本会の活動の記録保存

(3) 研究部

① 研究テーマ

- ・「大阪の学校事務のグランドデザイン」に基づいた事務実践
- ・法改正や学校における働き方改革とこれからの学校事務の在り方

② 活動内容

今年度開催する府事研研究大会の研究報告にむけて、研究と準備を進めていきます。全事研京都大会で発表した大阪の学校事務のグランドデザインについて、法改正等の新たな動向を踏まえてさらに検討を続けて、より具体的な実践へとつなげていける研究を進めていきたいと考えています。

(4) 研修部

- ①体系的研修制度の研究を行います。
- ②下記の日程で2回の現任者研修講座を企画します。アンケート内容の分析に努め、ニーズや今日的課題に即した内容となるよう企画するとともに、グループワークや事例演習を取り入れた参加型の講座となるよう工夫します。
- ③新規採用学校事務職員研修講座は、コミュニケーション力アップやチームワーク力アップをめざし、グループワークを取り入れた研修講座を企画・運営していきます。
- ④ステップアップ研修講座を企画・運営していきます。今年度は、採用2年目を対象とした研修を1回行います。
- ⑤新規採用臨時的任用職員研修講座を開催します。

〈研修講座の予定〉

- ・第73回研修講座 2018年(平成30年) 7月13日 アウリーナ大阪
- ・第74回研修講座 2018年(平成30年) 11月27日 アウリーナ大阪

〈新規採用学校事務職員、ステップアップ研修・新規採用臨時的任用職員研修講座の予定〉

- ・平成30年度 第1回新規採用学校事務職員、新規採用臨時的任用職員研修講座
2018年(平成30年) 6月22日 アウリーナ大阪
- ・平成30年度 ステップアップ研修講座(経験年数2年目対象)
2018年(平成30年) 10月18日 アウリーナ大阪
- ・平成30年度 第2回新規採用学校事務職員、新規採用臨時的任用職員研修講座
2019年(平成31年) 1月24日 アウリーナ大阪

(5) 第27回大阪府公立学校事務研究大会実行委員会

第27回大阪府公立学校事務研究大会を開催します。

- ・開催日 11月2日
- ・会場 大阪市立阿倍野区民センター

(6) 全事研、近事研

- ①第50回全事研研究大会(千葉大会8月1日~3日)及び全事研による研究・研修会等に積極的に参加します。
- ②近事研による研究・研修会等に積極的に参加します。

(7) 関係機関・団体

次の機関・団体と積極的な連携を推進します。

- ・大阪府教育委員会、各市町村教育委員会
- ・大阪府都市教育長協議会、大阪府町村教育長会
- ・大阪府小学校長会、大阪府公立中学校長会
- ・大阪府PTA協議会
- ・その他関係諸機関、団体

V 2018年度（平成30年度）大阪府公立学校事務研究会予算書（案）

収入の部

(円)		
項 目	予 算 額	説 明
分 担 金	590,000	1,000円×590校
繰 越 金	758,968	
雑 収 入	250,000	日本教育公務員弘済会(200,000円)、個人加盟会費、利息
研修講座 参加費	150,000	研修講座参加費(500円×300名)
研究大会 参加費	600,000	研究大会参加費
研究大会 準備金	244,096	第26回 研究大会繰入金
	2,593,064	

支出の部

(円)			
項 目	予 算 額	説 明	
運 営 費	会 議 費	85,000	会場費、会議室料等
	需 用 費	29,000	印刷費、用紙代等
	通 信 運 搬 費	85,000	切手、郵送料等
	組 織 活 動 費	10,000	講師謝礼、府事研要覧印刷費等
	小 計	209,000	
専 門 部 活 動 費	研 修 部	375,000	会場費、講師謝礼、手話通訳等
	研 究 部	50,000	会場費、郵送料、事務用品他
	総 務 部	75,000	会場費、ホームページ契約料、郵送料、広報紙用紙代他
	小 計	500,000	
研 究 大 会	600,000	第27回研究大会運営経費他	
分 担 金	250,000	全事研、近事研分担金	
旅 費	27,000	全事研等派遣旅費	
予 備 費	4,000		
繰 越 金	758,968	2019年度(平成31年度)へ繰り越す	
研究大会 準備金	244,096	第28回 研究大会へ繰り越す	
合 計	2,593,064		

大阪府公立学校事務研究会 会則

第 1 章 総 則

(名 称)

第 1 条 本会は大阪府公立学校事務研究会（略称 府事研）と称する。

(事 務 所)

第 2 条 本会の事務所は会長在任校におく。

(目 的)

第 3 条 本会は府内研究会相互の連携と協力のもと、学校事務の研究と会員の資質向上をはかり、学校事務の確立と学校教育の発展に寄与することを目的とする。

(事 業)

第 4 条 本会は前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- ①学校事務の研究に関する事
- ②会員の資質向上に関する事
- ③関係諸機関・団体等との連携に関する事
- ④その他本会の目的達成に必要な事項

第 2 章 組 織

(構 成)

第 5 条 本会は大阪府に所在する公立小・中学校及び市立特別支援学校の事務職員で組織された研究会（以下 研究会という）をもって構成する。

第 3 章 機 関

(機関の設置)

第 6 条 本会に次の機関をおく。

- ①総会
- ②評議員会
- ③役員会

(機関の成立)

第 7 条 前条の機関の成立は構成員の2分の1以上の出席を必要とする。

2 議事は前項各機関の出席者の過半数で決する。可否同数の場合は議長が決する。

ただし、本会会則の改正については別に定める。

(総 会)

第 8 条 総会は本会の最高議決機関で代議員をもって構成する。代議員は研究会ごとに10校につき1名の割合で選出する。端数を生じた場合は切り上げる。

2 総会は毎年1回開催する。ただし、会長が必要と認めるとき及び評議員会の要請があった場合は臨時に開くことができる。

3 議長は代議員の中から2名選出する。

4 総会は次のことを行う。

- ①会則の改正
- ②事業報告の承認、事業計画の審議
- ③決算の承認、予算の審議
- ④役員、会計監査の承認
- ⑤その他必要な事項

(評議員会)

第 9 条 評議員会は総会に次ぐ議決機関で評議員をもって構成する。評議員は研究会ごと 50 校につき 1 名の割合で選出する。端数を生じた場合は切り上げる。

- 2 評議員会は必要に応じて開催する。
- 3 議長は評議員の中から 2 名選出する。
- 4 評議員会は次のことを行う。

- ①総会において付託された事項
- ②顧問の承認
- ③欠員による役員の後任者の選出
- ④臨時総会開催の要請
- ⑤未加入研究会の加入の承認
- ⑥その他本会の運営に必要な事項

(役員会)

第 10 条 役員会は本会の執行機関で役員をもって構成し、必要に応じて会長が招集する。

- 2 役員会は次のことを行う。
 - ①総会、評議員会で承認された事項
 - ②総会、評議員会に提出する議案の作成
 - ③研究会との連絡調整
 - ④顧問の推薦
 - ⑤その他緊急事項の処理及び事業の全般的な調整

(役員の種類)

第 11 条 本会に次の役員をおく。

- ①会長 1 名
- ②副会長 2 名
- ③会計 1 名
- ④総務部長 1 名
- ⑤総務部次長 1 名
- ⑥研究部長 1 名
- ⑦研修部長 1 名

(役員の仕事)

第 12 条 役員の仕事は、次のとおりとする。

- ①会長は本会を代表し、会務を統括する
- ②副会長は会長を補佐し、会長事故あるときは互選によりその職務を代行する
- ③会計は本会の会計事務を分掌する
- ④総務部長は総務部を代表し、会務及び事業を分掌する
- ⑤総務部次長は総務部長を補佐し、総務部長事故あるときはその職務を代行する
- ⑥研究部長は研究部を代表し、事業を統括する
- ⑦研修部長は研修部を代表し、事業を統括する

(会計監査)

第 13 条 本会に会計監査を 2 名おく。

- 2 会計監査は会計を監査する。

(顧問)

第14条 本会に顧問をおくことができる。

(役員等の選出方法)

第15条 役員等の選出は次の方法による。

①役員及び会計監査については別に定める役員選出規定により選出し、総会の承認を得る

②顧問は役員会が推薦し、評議員会の承認を得る

③代議員は各研究会の選出による

④評議員は各研究会の選出による

⑤欠員による役員の後任者は評議員会で選出する

⑥役員は会計監査、顧問、代議員及び評議員を兼務することはできない

(役員等の任期)

第16条 役員等の任期は定期総会から翌年度の定期総会終了時までの1ヵ年とし、再任を妨げない。ただし、補充された役員等の任期は前任者の残りの期間とする。

(総務部)

第17条 総務部は次の事業を行う。

①本会の事業計画と運営

②会務の運営計画及び関係機関との連絡調整

③本会の事業推進に必要な調査・統計に関すること

④会報の発行、その他広報に関すること

⑤その他本会の活動に必要な事項

2 総務部には総務部会をおき、部長、次長及び部員をもって構成する。

3 総務部の部員については、研究会並びに役員等の推薦により会長が委嘱する。

4 総務部員の任期は総務部長の任期に準ずる。

(研究部)

第18条 研究部は学校事務に関する研究を行う。

2 研究部には研究部会をおき、部長、副部長及び部員をもって構成する。

3 研究部の部員については、研究会並びに役員等の推薦により会長が委嘱する。

4 研究部員の任期は研究部長の任期に準ずる。

(研修部)

第19条 研修部は事務職員の研修の計画と実施に関することを行う。

2 研修部には研修部会をおき、部長、副部長及び部員をもって構成する。

3 研修部の部員については、研究会並びに役員等の推薦により会長が委嘱する。

4 研修部員の任期は研修部長の任期に準ずる。

(研究大会)

第20条 事業の執行を円滑にするために、研究大会を開催する。

2 開催については別に定める規定によるものとする。

(特別委員会)

第21条 事業の執行にあたって、評議員会が必要と認めるときは特別委員会を設置することができる。

2 特別委員会は評議員会から委任された事業を行う。

3 特別委員会の委員については、研究会ならびに役員等の推薦により会長が委嘱する。

第 4 章 会 計

(収 入)

第 2 2 条 本会の経費は、分担金及びその他の収入をもってこれにあてる。

2 分担金は別に定める規定によるものとする。

(会計年度)

第 2 3 条 本会の会計年度は、毎年 4 月 1 日から翌年 3 月 3 1 日までとする。

第 5 章 会則の改正

(会則の改正)

第 2 4 条 本会の会則の改正は総会出席者の 3 分の 2 以上の賛成を必要とする。

第 6 章 補 則

(補 則)

第 2 5 条 本会の運営に必要あるときはこの会則の定める範囲で細則を定めることができる。この細則は、役員会で立案し、評議員会の承認を得なければならない。

附 則

この会則は 1 9 9 2 年（平成 4 年）8 月 1 8 日より施行する。

附 則

この会則は 1 9 9 5 年（平成 7 年）4 月 1 日より施行する。

附 則

この会則は 2 0 0 3 年（平成 1 5 年）5 月 2 2 日より施行する。

附 則

この会則は 2 0 0 9 年（平成 2 1 年）5 月 2 7 日より施行する。

附 則

この会則は 2 0 1 3 年（平成 2 5 年）4 月 1 日より施行する。

附 則

この会則は 2 0 1 6 年（平成 2 8 年）4 月 1 日より施行する。

分担金に関する規定

第 1 条 この規定は、会則第 2 2 条第 2 項にもとづいて定める。

第 2 条 本会への分担金は、加盟研究会の会員の属する学校 1 校につき年額 1 0 0 0 円とする。

第 3 条 この規定の変更は評議員会で行う。

第 4 条 この規定は 1 9 9 2 年（平成 4 年）8 月 1 8 日より施行する。

役員選出規定

第 1 条 この規定は、大阪府公立学校事務研究会会則第 15 条第 1 項①にもとづいて定める。

第 2 条 この規定は、次期の役員及び会計監査（以下、役員等という）の選出に適用する。

第 3 条 前条の役員等を選出するために役員選出委員会（以下、委員会という）を設置する。設置の事務は、総務部が行う。

第 4 条 委員会は、次の委員により構成する。

①委員は、評議員から 5 名を選出する

②現役員等が委員になること、及び委員から役員等の候補者になることはできない

③委員は、改選を行う年の 1 月末日までに選出する

④委員の互選により、委員長を 1 名選出する

第 5 条 委員会は、構成員の 2 分の 1 を超える出席で成立し、その過半数で議決され、可否同数の場合は議長が決する。議長は委員長とする。

第 6 条 委員会は次の業務を行う。

①委員会において役員等の候補者を推薦する

②役員等の候補者を推薦するにあたっては、会員及び役員等の意見を聴取することができる

③委員会は、役員等の候補者の了解を得た後、役員等の候補者の氏名を会員に公表しなければならない

④委員会は、総会において役員等の候補者を公表するに至るまでの経過の報告を行わなければならない

第 7 条 委員会は、次期の役員等が総会において承認された後、その任務を終了する。

第 8 条 役員等に欠員が生じたときは、役員会が評議員会にはかる。

第 9 条 この規定の変更は評議員会で行う。

第 10 条 この規定は 1992 年（平成 4 年）8 月 18 日より施行する。

附 則 この規定は 1995 年（平成 7 年）4 月 1 日より施行する。

附 則 この規定は 2013 年（平成 25 年）4 月 1 日より施行する。

附 則 この規定は 2017 年（平成 29 年）1 月 27 日より施行する。

大阪府公立学校事務研究大会開催規定

第 1 条（設 定） この規定は、大阪府公立学校事務研究会会則第 20 条第 2 項に基づき、研究大会の運営についての基本的な事項を定める。

第 2 条（名 称） 大会の名称は「第〇回大阪府公立学校事務研究大会」（以下、大会という）とする。

第 3 条（主 催） 大会の主催は、大阪府公立学校事務研究会（以下、府事研という）とする。

第 4 条（運 営） 大会の運営は大阪府公立学校事務研究大会実行委員会を組織し、その任を担う。

第 5 条（実行委員） 大会の実行委員は、会則第 21 条第 3 項により会長が委嘱する。

第 6 条（実行委員長選出） 大会実行委員長は、実行委員会で選出する。

第 7 条（開催の時期及び期日・開催日） 大会の開催時期は秋季とし、期日は 1 日とする。開催日は実行委員会と府事研役員会が協議のうえ決定する。

第 8 条（研究テーマ・サブテーマ） 大会の研究テーマ・サブテーマは、府事研の研究方針、指針、課題に沿って実行委員会で決定する。

第 9 条（研究発表） 研究発表は、次のように設定する。

①総務部・研究部・研修部から研究発表を担当する。

②地区別ローテーションから研究発表を担当する。

③上記の①②のどちらか、もしくは両方の発表を基本とし、その他の発表（加盟市町村研究会、グループ、個人等）があれば研究発表を設定する。

第 10 条（参加費） 大会参加費の決定については、実行委員会で行う。

第 11 条（経費） 大会の経費は大会参加費をもって運営し、大会実行委員会は大会経費の予算及び決算を行う。

第 12 条（補 則） その他大会運営に必要な事項は、実行委員会が決定する。

第 13 条（規定の改廃）

この規定の改廃は、役員会で立案し、評議員会の承認を得なければならない。

第 14 条（施 行） この規定は、平成 17 年 5 月 27 日より施行する。

附 則 この規定は 2018 年（平成 30 年）1 月 31 日より施行する。